

株式会社 筑波銀行



事業概要

コーポレートスローガン「地域のために 未来のために」の実現に向け、法人のお客さまに対して、伴走型による経営課題の解決、中小企業のDX化支援やビジネスマッチングなど幅広い領域で地域の中小企業の本業支援に取り組んでいます。また、創業・事業再生への取り組みとして、積極的に成長分野への資金供給、ベンチャーファンドや医療介護専門ファンドへの投資など、ファンドを活用した経営のバックアップを行っています。

個人のお客さまに対しては、投資信託・保険等の金融商品のご提案や、マイホーム、マイカー購入等の個人ローンのご相談などお客様のライフプランの実現に向けたきめ細かい金融サービスを提供しています。また、SDGsの趣旨に賛同し、「筑波銀行 SDGs宣言」を制定、以前から取り組んでいた地域振興プロジェクト『あゆみ』をSDGs推進プロジェクト『あゆみ』としてリニューアルし、社会的課題の解決を通じ、持続的成長を目指しています。

企業PR

筑波銀行は、「地域の皆さまの信頼をもとに、存在感のある銀行を目指し、豊かな社会づくりに貢献します」という経営理念に基づき、将来ビジョンとして掲げている「ファースト・コール・バンク」の実現のため、地元中小企業の皆様への徹底的な本業支援や、個人のお客さまに寄り添った魅力ある金融サービスの提供など、地域の皆さまと“共に歩む”銀行を目指しています。また、コロナ禍のなか、“地元のお客さまを全力で支援”するため、2021年5月に締結したSBIグループとの戦略的業務提携に基づき、お客さまの事業継承・事業再生や創業支援のための共同ファンドの創設およびDX（デジタルトランスフォーメーション）支援等に取り組むなど、これまで以上に質の高い商品・サービスの提供に努めてまいります。加えて、地域振興や地域創生の活動および環境・社会・ガバナンス（ESG）やSDGsへの課題等にも引き続き積極的に取り組んでいます。

業績・指標	資本金：488億円
	当期純利益：49億円
	預金残高：24,044億円
	貸出金残高：18,146億円

従業員数 1,415名（2021年3月末時点）